

## 強度行動障害支援者養成研修（実践研修（指導者研修））の開催の詳細

開催日	平成28年7月7日（木） - 8日（金）
内容	実践研修プログラム、および都道府県研修の企画・運営に関する情報の提供
対象者	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）の企画・運営を担う予定の者で、 <b>都道府県が推薦する者</b>
募集人数	各都道府県から2名
参加費	2,000円（資料代） ※ 受講決定通知と一緒に、払込取扱票を同封いたします。郵便局にて、参加費の振込をお願いいたします（参加費の振込期日、7月末日）。
申込方法	推薦者を都道府県でお取りまとめいただき、別紙申込書をFAXでお送りください。
申込期日	平成28年5月25日（水）
会場	国立障害者リハビリテーションセンター学院 6F（埼玉県所沢市並木4丁目1番地）



アクセス 西武新宿線「航空公園」駅より徒歩15分、「新所沢」駅より徒歩15分

その他 宿泊先・昼食の手配は各自でお願いします

独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町2102番地2  
【FAX送信先】 FAX：027-320-1368 事業企画部（担当：安立・宮澤）  
【お問い合わせ先】 TEL：027-320-1445 E-mail：nobuhara-kazu@nozomi.go.jp  
研究部（担当：信原・村岡）

平成28年度

## 強度行動障害支援者 養成研修(実践研修)

## 指導者研修

この研修は、都道府県地域生活支援事業で実施する**強度行動障害支援者養成研修（実践研修）**の企画・開催・運営を担う人を養成するための研修です。

開催日 平成28年7月7日（木） - 8日（金）  
会場 国立障害者リハビリテーションセンター学院 6F  
主催 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

## 強度行動障害支援者養成研修（実践研修）とは

平成25年度より、強度行動障害がある人たちに対して適切な支援を行う職員の人材育成を進めることを目的とした「強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）」が始まりました。そして平成26年度からは、適切な障害特性の評価及び支援計画の作成ができる職員の人材育成を進めることを目的とし、「強度行動障害支援者養成研修（実践研修）」が開始されました。

実践研修は、基礎研修と同様、施設系・居住系・訪問系等すべての障害福祉サービス事業所の職員を対象とした研修です。受講者同士による事例検討等を通して、基礎研修で学んだ内容をより実践的に深めるためのプログラムを提供します。

## のぞみの園が開催する指導者研修とは

都道府県が平成26年度以降に地域生活支援事業で実施する「強度行動障害支援者養成研修（実践研修）」の企画・開催・運営を担う人を養成するための研修です。「強度行動障害支援者養成研修（実践研修（指導者研修）」では、実践研修の企画・開催・運営する際のノウハウ、事務局の役割等についてお伝えする他、実践研修と同様のプログラムを受講していただく予定です。

また、指導者研修開催中および終了後も、都道府県研修の準備に関する相談受付を行い、継続的なフォローアップを実施しています。

## 強度行動障害支援者養成研修（実践研修）プログラム

以下のカリキュラムに沿って、指導者研修のプログラムは作成されています。

科目名	時間	内容	対応
I 講義	4		
1 強度行動障害のある者へのチーム支援	2	①強度行動障害支援の原則 チームによる支援の重要性 地域で強度行動障害の人を支える	I-①
2 強度行動障害と生活の組み立て	2	②行動障害のある人の生活と支援の実際 行動障害のある人の家族の思い 日中活動場面における支援 夕方から朝にかけての支援 外出場面における支援	I-②
II 演習	8		
1 障害特性の理解とアセスメント	2.5	①障害特性とアセスメント 障害特性の理解 行動の意味を理解する	II-①
2 環境調整による強度行動障害の支援	3.5	②構造化の考え方と方法 強みや好みを活かす視点 構造化の方法	II-②
3 記録に基づく支援の評価	1	④記録の収集と分析 行動の記録の方法 記録の整理と分析	II-③
4 危機対応と虐待防止	1	⑤危機対応と虐待防止 虐待防止と身体拘束 危機対応の方法	II-④

平成28年度強度行動障害支援者養成研修（実践研修（指導者研修））

## P R O G R A M

7月7日（木） 10:00-17:35

9:30-10:00		受付	
10:00-	10	開会	
10:10-	10	研修の意図と期待すること	・基礎研修内容の振り返り ・実践研修で期待されること
10:20-	60	家族からの提言	・家族の思いと、支援者との連携 ・チームによる支援の重要性 他 I-①
11:20	60	地域で行動障害がある人を支える	・高次脳機能障害について ・支援の原則 他 I-①
12:20-	45	休憩	
13:05-	210	障害特性の理解とプランニング I	・強みや好みを活かす視点 他 II-②
16:35-	30	実践報告①	I-②
17:05-	30	実践報告②	I-②

7月8日（金） 9:30-16:25

9:30-	150	障害特性と理解のプランニング II	・障害特性の理解 ・障害特性に基づくアセスメント 他 II-①
12:00-	30	実践報告③	I-②
12:30-	45	休憩	ランチミーティング (都道府県研修についてのQ&A)
13:15-	60	実践報告： 行動障害のある人の生活	・構造化の考え方 ・構造化の基本と手法 他 I-②
14:15-	120	記録に基づく支援の評価	・記録の情報と分析 ・危機対応と虐待防止 他 II-③ II-④
16:15	10	閉会	

※当日のプログラム名や順序は変更になる場合があります